

洪水ハザードマップ

鮎沢川水系鮎沢川

地図面

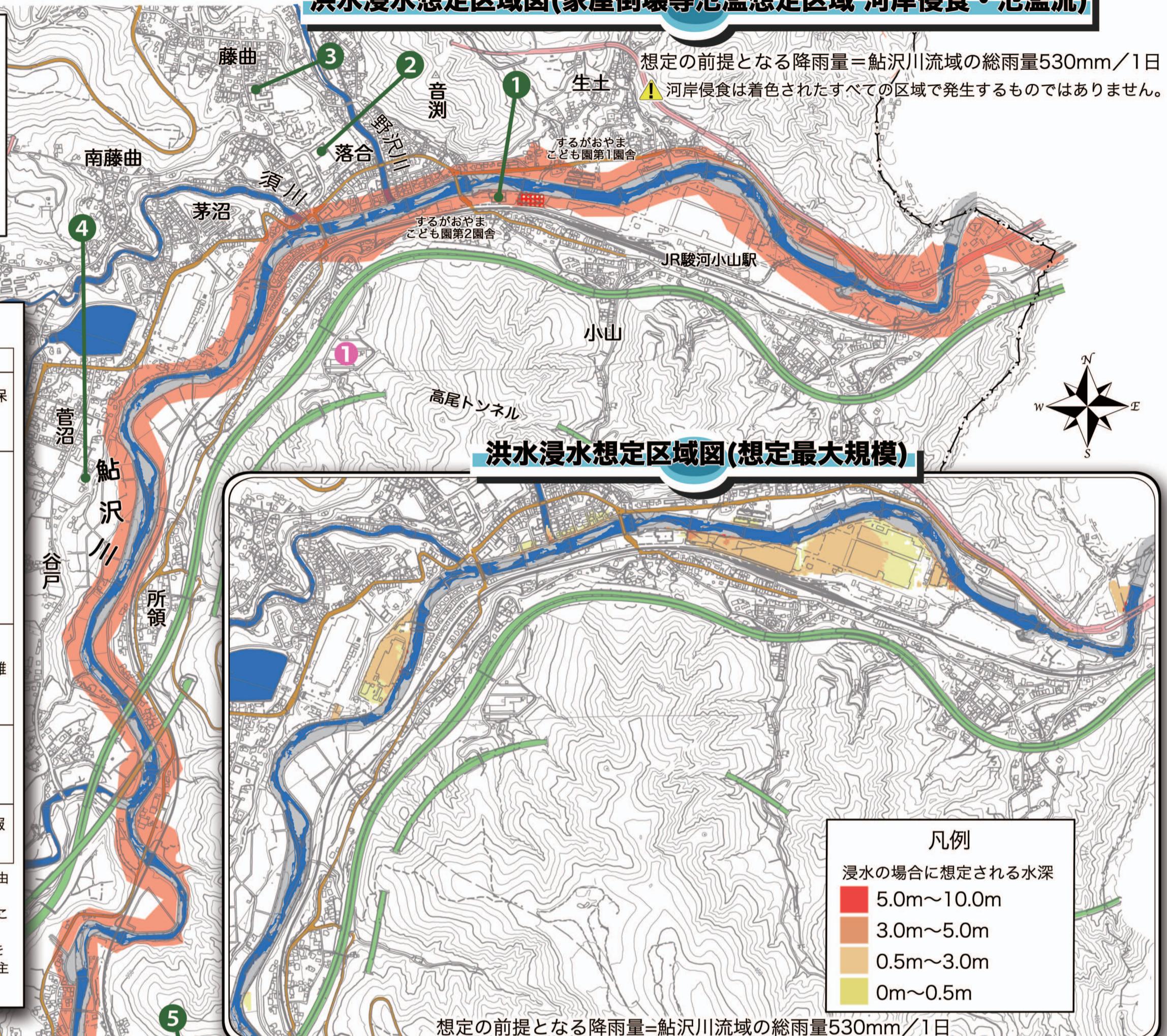
凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
- 東名高速道路
- 国道246号
- 県道

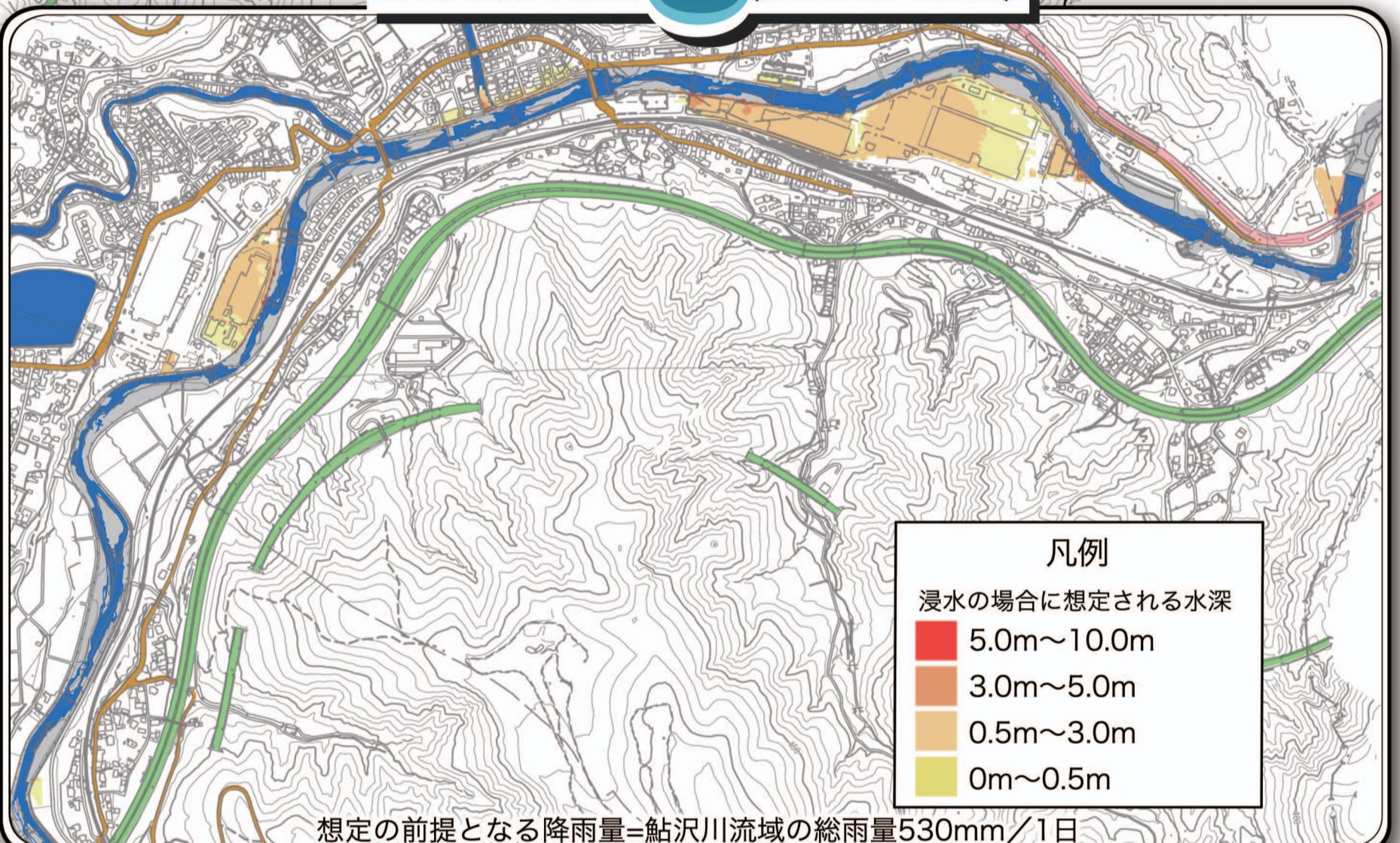
警戒レベルと避難行動

警戒レベル	みなさまがとるべき行動	避難情報
5	既に災害が発生しています。 自らの命を守る行動をとりましょう。	緊急安全確保※1
4	迅速に指定避難所へ避難を開始しましょう。 避難所への移動が難しい場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所へ避難しましょう。	避難指示※2
3	避難の準備をしましょう。 高齢者等は避難開始、それ以外の人も必要に応じて避難しましょう。	高齢者等避難※3
2	避難に備えハザードマップなどで避難行動の確認をしておきましょう。	大雨・洪水注意報(気象庁)
1	災害への心構えを高めておきましょう。	早期注意情報(気象庁)

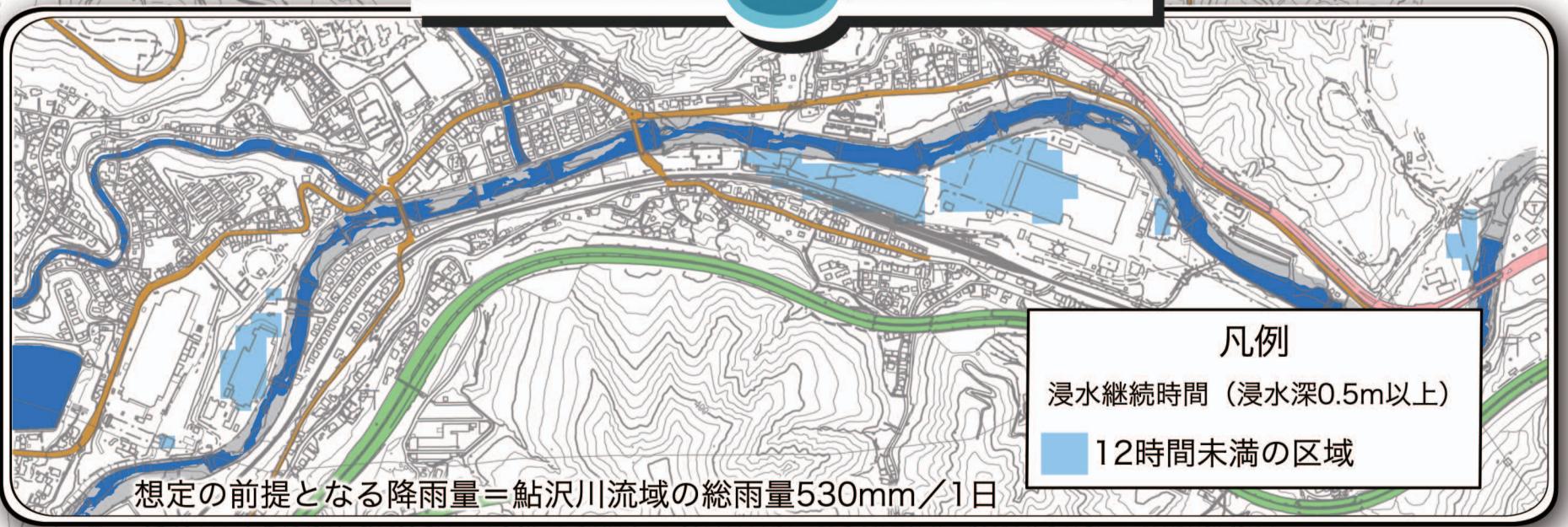
※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ずしも発令される情報ではありません。
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることがあります。
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備を始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。



洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)



協定による福祉避難所

- 平成の杜
- 菜の花の丘



★河岸侵食とは = 河川洪水により、木造・非木造の家屋倒壊、流失のおそれがある区域を表示しています。
 ★氾濫流とは = 河川洪水により、堤防の決壊または木造家屋の倒壊、流失のおそれがある区域を表示しています。
 ★想定最大規模とは = 降雨規模が1,000年に1回程度を想定しており、1,000年毎に1回発生するわけではなく、1年の間に1/1,000(0.1%)の確率で発生する降雨です。
 ★計画規模とは = 降雨規模が1~100年に1回程度を想定しており、1年の間に1~10%の確率で発生する降雨です。
 ★浸水継続時間とは = 浸水深が0.5mになってから0.5mを下回るまでの時間の最大値を図化したものです。